

新2年生の皆さんへ  
COVID-19に負けるな！課題  
【提出期限：前期授業終了日】

2020年4月27日

摂南大学 理工学部建築学科

建築学科 教員です。

皆さん、いかがお過ごしでしょうか？  
外出自粛、不自由な思いをしていると思います。

授業開始も大幅に遅れていますし、  
「学生が、自宅でも、ほんの少しずつでも、”夢中になれる取り組み”がないか」を、教員で話し合ってみました。

結果として、各学年ごとの【宿題】という形式になりました。「え～！！？」と思わず、ぜひ、積極的に取り組んでみてください。

きっと、よい経験になると思います。

## 【取り組み方について】

1. 以下のスライド4つの課題をよく読んで成果物を作りましょう。
2. 課題はどの順番で初めても構いません。
3. 「自宅にパソコンがない」「印刷機がない」状態でも取り組めるようにしてあります。例えば、
  - ・スマホで課題を読む→自宅にある用紙に書き込む  
→写メにとる or スマホのスキャン機能を使ってpdfにする  
→提出フォルダに提出
4. 各課題に対する質問は教員にメールで聞くこと。
  - ※メールには、自分の学籍番号と氏名を必ず書くこと。
  - ※質問対応者は課題ごとに異なるので、スライド最後を参照。
5. どの程度の出来栄で課題を提出するかについては、個人の判断でOK。
  - ※この課題はゼミ2とは関係しませんが、ゼミ2でのWEB授業に不具合が生じた際に、皆さんの成績判定に使えるように考えています。
  - よって、なるべくきちんとした成果物を作って提出してください。

## 【提出方法】

- ・池内の教材フォルダ→i\_池内淳子¥COVID19課題¥課題XX ※XXは課題番号  
課題1、課題2、課題3、課題4のフォルダに各々の課題を提出
- ・ファイル名は、学籍番号+氏名+課題番号（例 1820XX池内淳子課題1）とする

## 【提出期限】

- ・前期授業終了日まで（最終提出期限）。
  - ※課題がたまるとよくないので、建築ゼミ2で提出状況を確認します。

# 課題1【構造系】

## 構造力学 I の演習問題を解きなおそう！

### 取り組み方：

構造力学 I で配布した演習問題を、新たに1から解きなおしましょう。  
わかる問題もわからない問題もすべて解きなおすことが味噌！

#### 【提出する際の最低ノルマ】

- 全演習問題の中から、自分が解けなさそうな問題を3問選び解く
- 途中式などもすべて書きこんだ回答を提出フォルダに提出。
- 複数枚数になると思うので、必ずページを振ること
- 1枚目のどこかに、学籍番号と氏名を書くこと

### 大事にしたいこと：

反力計算→応力算定→応力図等、丁寧に根拠を残すこと。

### 利点：

2級建築士、1級建築士の試験に役立ちます。  
また、2年生前期構造科目の予習にもなります。

### メッセージ：

黙々と解いていたら、新たな境地に出会えるかも？！

2019年度構造力学 I 演習問題  
演習問題作成：柴田道生（摂南大学名誉教授）

講義担当：池内淳子・藤井章男(火)

学籍番号: \_\_\_\_\_

氏名: \_\_\_\_\_

## 課題2【環境系】

# 建築環境工学Ⅰ 授業ノートをチェック！

### 取り組み方：

建築環境工学Ⅰで配布した授業ノートは、建築環境工学Ⅱ・Ⅲの基礎知識となることが書かれています。理解が不十分な内容は、教科書を見て理解を深めてください。

#### 【提出する際の最低ノルマ】

→理解不足と思う専門用語を書き出してください。

→その中の重要な用語を3つ選び、図や文章で説明してください。

### 大事にしたいこと：

教科書には、図表が多く記載されています。図には非常に多くの情報が入っていますので、図に何が描かれているのかを考えながらスケッチすると理解が深まります。

### 利点：

一級建築士、二級建築士の試験に役立ちます。

### メッセージ：

身近な空間を心地良い空間にするためには、どのような環境がいいのか考えてください。

# 課題3【計画系】

## 魅力的な図面表現の参考事例を集めよう！

### 趣旨と取り組み方：

建築において図面は「ことば」であり「文章」でもあります。多種多様な図面を読み込み、自身が目を留めたものをストックしていこう。インターネットや雑誌など簡単な手段により、これはよく出来た図面だと思うものを写真データで収集していく。国内外の事例を問わない。

### まとめかた（記録の仕方）：

PowerPointに貼り付けて、自身の表現ストック帳とする。素材の抽出は図面全体でも部分でも自由。配置図、断面図、手書き図面をお勧めします。もちろん平面図、立面図、そして、ダイアグラムや作品タイトルまで何でも。図面を読み解きながら、模倣したくなる魅力ある図面を収集する。

### 利点：

参考事例の引き出しを増やしておくことで、図面の表現技法だけでなく、図面読解力、想像力、創造性の向上に繋がります。

### メッセージ：

ストックした「建築ことば」をどんどん模倣しよう。模倣は成長への近道であり、独創の始まりです。集めた素材をクロッキー帳に貼って持ち歩くのもいいでしょう。

# 課題4【デザイン系】

## 椅子のスケッチをしよう！

### 取り組み方：

- 1) 家の中のいすをスケッチする（用途の違う椅子を比べるとよい）
- 2) スケッチに寸法、材料を記入する（材料は分かる範囲でOK）
- 3) それぞれの座り心地、違いをコメントする

### まとめかた（記録の仕方）：

2まで記入したスケッチをスマホで撮り、画像をパワーポイントに貼り付けコメントを入れる。パワーポイントでなくスケッチブックでもOK

### ポイント：

たとえば、勉強用とリビングの椅子は「なぜ、形、寸法、材料が違うのか」、座り心地が悪ければ「なぜ座り心地が悪いか」を考え、文字にする

### 利点&メッセージ：

たったひとつの椅子でも、人の身体や行為を考えてデザインされています。みなさんの身近なものでも「なぜ」を考えることが、建築の勉強そのものです！

at を@に変更

各課題の質問は、以下の教員までメールで！

※氏名と学籍番号を必ず書くこと

課題1 【構造系】 →池内(ikeuchi at arc.setsunan.ac.jp)

課題2 【環境系】 →宮本(miyamoto at arc.setsunan.ac.jp)

課題3 【計画系】

→小林(k-kobaya at arc.setsunan.ac.jp)

→加嶋(kashima at arc.setsunan.ac.jp)

課題4 【デザイン系】

→小林(k-kobaya at arc.setsunan.ac.jp)

→加嶋(kashima at arc.setsunan.ac.jp)

*End*